

たんだ新聞

たんだ新聞社
〒270-1147
我孫子市若松26-4
我孫子市民図書館
TEL04-7184-1110



つきのぼうや
イワサキバンゲ・オルセン／さく・え
やまのうちきよこ／やく
福音館書店(EAオ)



ぼく、お月さまとはなしたよ
フランク・アッシュ／えとぶん
山口文生／やく 評論社(EAア)



星どろぼう
アンドレア・デイント／ぶん
アーノルド・ローベル／え
やぎたよしこ／やく
ほるぷ出版(EAロ)



月へミルクをとりに行ったねこ
アルフレッド・スメードベルイ／作
たるいしまこ／絵
ひしきあきらか／訳
福音館書店(EAタ)

かあさんねこは、こねこにのませるミルクがなくてこまっていました。おじいさんたちが月でミルクをはこんでいるのを見て、月に行くことに。でも月はおいかけるとにげていってしまいます。やがてよあけが近づき、牛ごやのむこうが明るくなってきました。月が牛ごやにかくれたと思いとびこむと…。

夜空をみあげて



おそらにはてはあるの?
佐治晴夫／文 井沢洋二／絵
玉川大学出版部(EMイ)

星のひとみ



サカリアス
トペリウス／作
万沢まき／訳
丸木俊／絵
岩波書店(2-ト)

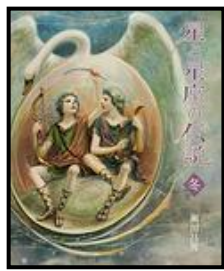
オオカミに追われたソリから落ちた赤ん坊は、雪の上に横たわって夜空を見上げていました。「星のひとみ」とよばれるふしぎな女の子のお話のほか、11のおはなしが入っています。



宇宙にいきよ!...
野口聡一／著 林公代／文
植田知成／イラスト
講談社(538)



まんげつのおぼろげなまはちなさい
マーガレット・ワイズ・ブラウン／さく
ガース・ウィリアムズ／え
まつおかきよこ／やく
ペンギン社(EAウ)



星と星座の伝説
(春、夏、秋、冬)
瀬川昌男／著
小峰書店(443)

あつ、流れ星！(たくさんのふしぎ傑作集)

庄司絵里子／文 村上康成／絵
福音館書店(EMタ)

このほんだいすき

● たんたのたんてい

中川李枝子／著 山脇百枝子／え 学研

ゆづびんうけのしんぶんが、つかいかけチューブにかわって、もちぬしにきいたら、それもつかいかけチューブにかわってしまいました。どんどんものがいれかわっていくのがおもしろかったです。はんこんがだれかな、とかんがえるのが、わくわくしておもしろかったです。

おかさわあさひ（アビスタ本館）

● びゅんびゅんまがまわった

宮川ひろ／作 林明子／絵 童心社

その学校の校ちょう先生が、こまを4〜5こいっしょにまわしてこののがすじかった。

畑口ほの花（アビスタ本館）

● 14ひきのかほひき

らわむらかすお／え 童心社

14ひきののねずみが、いっしょうけんめいさつ草をぬいている所が心にとりました。

かほちゃのたねから実ができるまでには、たくさん時間がかかったと思います。大きな実ができていたので、ねずみたちがびっくりしてびっくりしました。わたしはこの本がとてもしりました。

古瀬里実（アビスタ本館）

● あそびとあそびのあそび

筒井頼子／え 林明子／え 福音館書店

すくすく小さいもつと、やさしいおねえちゃんがいきました。外であそんでいたらもうとがいない!!いろいろな所いってもしなくて、やっと公園のすなばでもうとを見つけた。すくすくよつておもしろい、それでも切ない本でした。

つば山ひな（アビスタ本館）

● はれときよきんた

矢玉四郎／作・絵 岩崎書店

三年生ののりやすが母さんをおどろかせるようなにきをかいたら、ほんとうになって、にっこり書いた「はれときよきんた」の、ぶたがふってきたのがおもしろかったです。

みつぎけん（アビスタ本館）

● きょうりゆうがめいろにやってきました

アン・フォーサイス／作 熊谷鉦司／訳

むかいながまさ／絵 金の星社

きょうりゆうが、たまたまめいろにいたのがびっくりしました。

おはなしは、トムたちは学校のえん足でにわに大きなめいろのある、古いおしろへやってきました。ところが、だれもないはずのベッドからいびきがきこえてきて、カーテンをあげたらなんとビックリ。トムと太のなかよしのきょうりゆうがねむっていたのです。

おだまほ（アビスタ本館）

としょかん ひと ほん 図書館の人のすきな本



松岡 徹／文・絵
福音館書店（EMタ）

「月へ行きたい たくさんのふしぎ傑作集」

夜空を見上げればそこにある月。でも月までどうやったらいけるだろうか。はしごなら60年？ジェット機なら15日？やっぱりロケット！昔からたくさんの人たちが「月へ行きたい！」一心でいろんな工夫をしてきました。これからもどんどん新しいアイデアが生まれるでしょう。

さあ、きみならどんな方法で月に行く？

（アビスタ本館 平井紀久）

「このほんだいすきは、お名前と受け取り館をのせています。」

●だるまちゃんをやまんめちゃん

加古里子／さく 福音館書店

だるまちゃんがやまんめちゃんのことをしんばいしたりネーブルをもって行って、やさしいとおもいました。

あとさいごに、みんなやさしい心をもっているなと、おもいました。

かげやまえいみ（湖北台分館）

●ちびっこ大せんしゅ

シド・ホフ／ぶんこえ 光吉夏弥／やく 大日本図書

ハロルドが、せの小っちゃいのがみんなにからかわれてるし、やきゅうもとくいじやなかったけど、れんしゅうして、できていいとおもった。

又井海音（湖北台分館）

●へそもち

渡辺茂男／さく 赤羽末吉／え 福音館書店

最初はおにがいたずらをしていたのに、おしろうさんがごじゅうのとうのてっぺんに、やりをむすびつけておいて、おにはひっかかってしまって「もういたずらはしません」といったところがおもしろかったです。また読みたくなってきました。

星野璃子（湖北台分館）

●じゃんけんのすきな女の子

松岡享子／さく 大社玲子／え 学研教育出版

わたしもじゃんけんがすきだし、2年生のときに読書かんそうぶんがかいたから、大すきです。わたしにびったりの本です。ありがとうございます。

つしまあやの（湖北台分館）



いしづかゆみ（湖北台分館）

●チャイプとあわせのおかし

エミリー・ロッダ／作 さくまゆみ／訳 たしろちさと／絵 あすなろ書房

チャイプは、今も昔とおなじじいごとをしていただく、みんなはチャイプがつくるケーキが大好きで、チャイプもみんなのためにケーキをつくってあげました。チャイプはみんなのことを大切に思っているんだな、と思いました。



チャイプ

根本菜々（湖北台分館）

●からすのおかしやさん

かこさとし／作・絵 偕成社

とてもおいしいそうで、けっこうしきのドリヌもすごくかわいかったです。からすがとてもやさしそうで、おかしがすごくかわいかったです。

まえなかひかり（布佐分館）

●うちのパパってかっこいい

アンソニー・ブラウン／さく 久山太市／やく 評論社

おもしろくてすごい！せもおおかみとおなじ大きさだし、ほんとうに本のなまえどおりだった。パパってほんとうにかっこいいだね。

吉岡美桜（布佐分館）

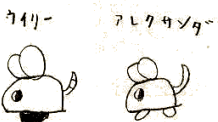
わたしはパパが大好きなので「うちのパパってかっこいい」をかりました。読んでおもしろかったです。またかりたいです。

田中リカ（布佐分館）

●アレクサンダとぜんまいねずみ

レオ・レオニ／作 谷川俊太郎／訳 好学社

ウィリーをねずみにかえてくれて、アレクサンダもうれしいと思います。ねずみにかえたとかげは、いてほしいなと思いました。



なりた一葉（布佐分館）



近い?とおい? ふしぎな星

月はどうしてできたか



グリム/[原作]
ジェームズ・リーブズ/文
エドワード・アーディゾーニ/絵
矢川澄子/訳
評論社(EAア、MEAア)

月をみよう(科学のアルバム)

藤井旭/著 あかね書房(446)

月と太陽ってどんな星?
(子供の科学★サイエンスブックス)

縣秀彦/著 誠文堂新光社(444)

月の満ちかけ絵本
大枝史郎/文 佐藤みき/絵
あすなる書房(446)



月へ

アポロ11号のはるかなる旅
ブライアン・フロッカ/作・絵
日暮雅通/訳
偕成社(EMF)



45年前、アメリカの宇宙船アポロ11号は、人類で初めて月に行った。宇宙での食事やトイレなど初めてのことばかり。だが月から見上げる地球は青く美しかった。船内の様子などが細かくえがかれていて楽しい本です。



星から言葉がふってくる



星のおしごと 小さい詩集
新川和江/著
南塚直子/画
大日本図書(911シ)

とおい昔から人は星にかこまれて、
いろんなことを考えた。君も夜空を
見上げれば詩人になれるかも?

宇宙はよぶ (まどさんの詩の本)

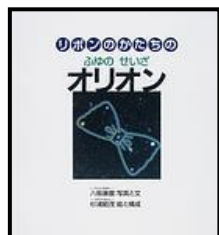
まどみちお/著 長新太/絵
(911マ)



星の林に月の船 声で楽しむ和歌・俳句

大岡信/編 岩波書店(911ホ)

星をさがそう、しらべよう!



リボンのかたちの
ふゆのせいざオリオン
八板康磨/写真と文
杉浦範茂/絵と構成
福音館書店(EMカ)



かならず見つかる星座の本
夜空を直接手ではかる! ①~④
藤井旭/著 偕成社(443)



星座を見つけよう
H・A・レイ/文・絵
草下英明/訳
福音館書店(443)

星ごよみ 星座と宇宙の観察図鑑

林 次次/写真・文
山川出版社(440)

なるほど宇宙

宇宙開発事業団/監修
宇宙環境利用推進センター
(440)



へんしゅうこうき

冬は空気がすんでいて、星のかんさつにはよい季節だそうです。ただしあったかくしてカゼをひかないように!そして必ず大人の人と
いっしょにね。げんきに冬をたのしもう!

☆次号は4月発行よていです。

空のひしゃく北斗七星

E.C.クラップ/文
ロビン・レクター・クラップ/絵
藤田千枝/訳
岩波書店(443)

